

BLuE連携：設備工事検査記録 パッケージ操作手順書

2025年9月
株式会社MetaMoJi



注意 本パッケージ利用に係る注意事項

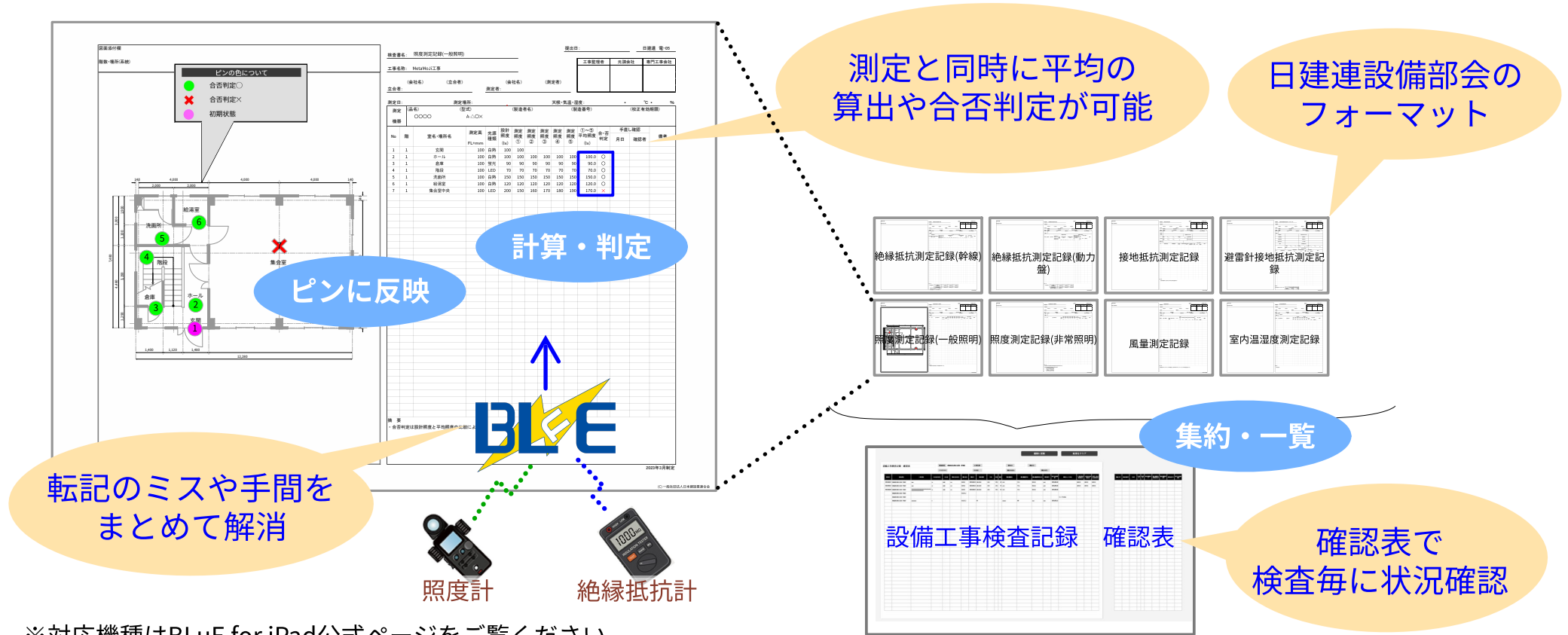
- 最新バージョンの各アプリをご利用ください。
 - BLuEApp (BLuE for iPad v1.9以降)
 - eYACHO for Business 7
 - eYACHO Viewer 7
- BLuE連携は、iPadのみ対応しています。
(Windows/Android版アプリおよびiPhoneはBLuE連携に対応していません。)
- BLuE連携の利用には、スタンダード版以上のeYACHOライセンスが必要です。

目次

- 1．概要
- 2．操作手順
 - (1) 帳票の作成
 - (2) 帳票の利用
- 3．機能説明
 - (1) 図面
 - (2) 帳票共通部
 - (3) 各帳票の個別機能
- 4．確認表について
- 5．業務メニューについて

1. 概要

図面上の場所を指定して、温湿度、風量、抵抗値、照度などの設備検査が行えます。
 日建連設備部会の機械／電機設備工事試験記録のうち、8帳票のテンプレートを用意しました。
 BLuEと接続した各種計測機器の測定値を、eYACHOの帳票上に直接入力できるようになります。



※対応機種はBLuE for iPad公式ページをご覧ください

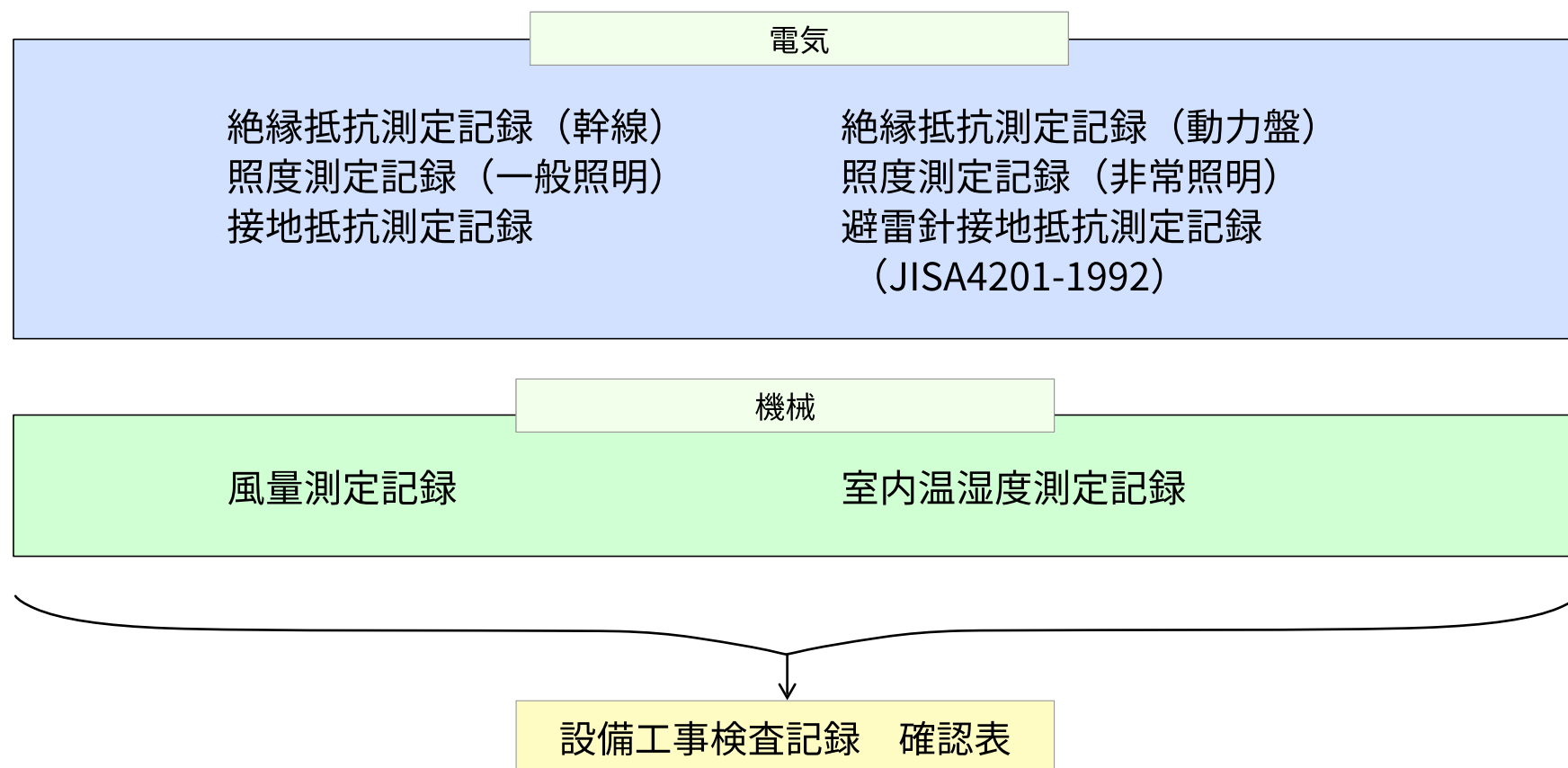
設備検査・判定

進捗確認

1. 概要

本パッケージには「ノートテンプレート」と「用紙テンプレート」に以下の8帳票があります。
電気、機械のカテゴリに分けています。

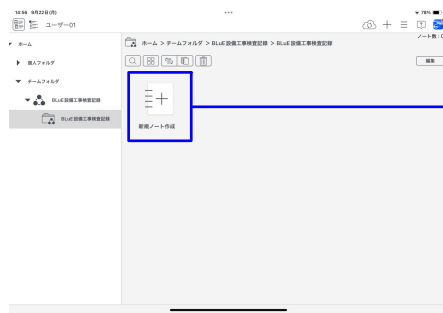
また各検査の確認用に「BLuE連携：設備工事検査記録 確認表」の帳票を用意しています。



2. 操作手順

(1) 帳票の作成

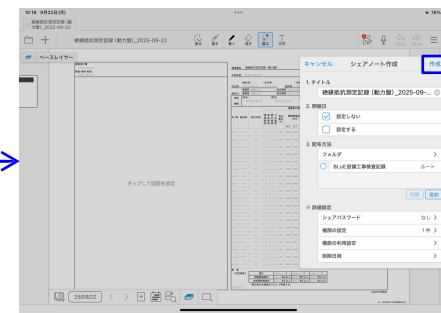
①任意のフォルダで「新規ノート作成」を選択する。



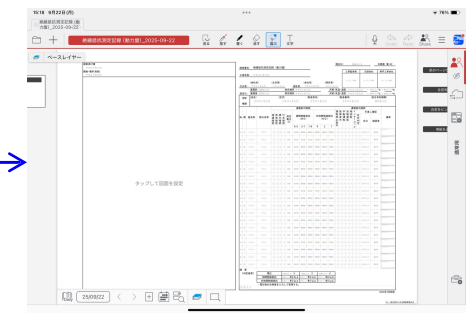
②任意のテンプレートを
選択する。



③作成ボタンを押下する。



④ノートが作成される。



重要 検査記録帳票ノート作成時にご留意いただきたい事項について

- ・用紙テンプレートから各用紙を個別で作成せず、ノートテンプレートを利用してノートを作成してください。
- ・作成されたノート名は「帳票名_年-月-日」となります。

2. 操作手順

(2) 帳票の利用

各帳票は大きく以下の3点から構成されます。

①図面

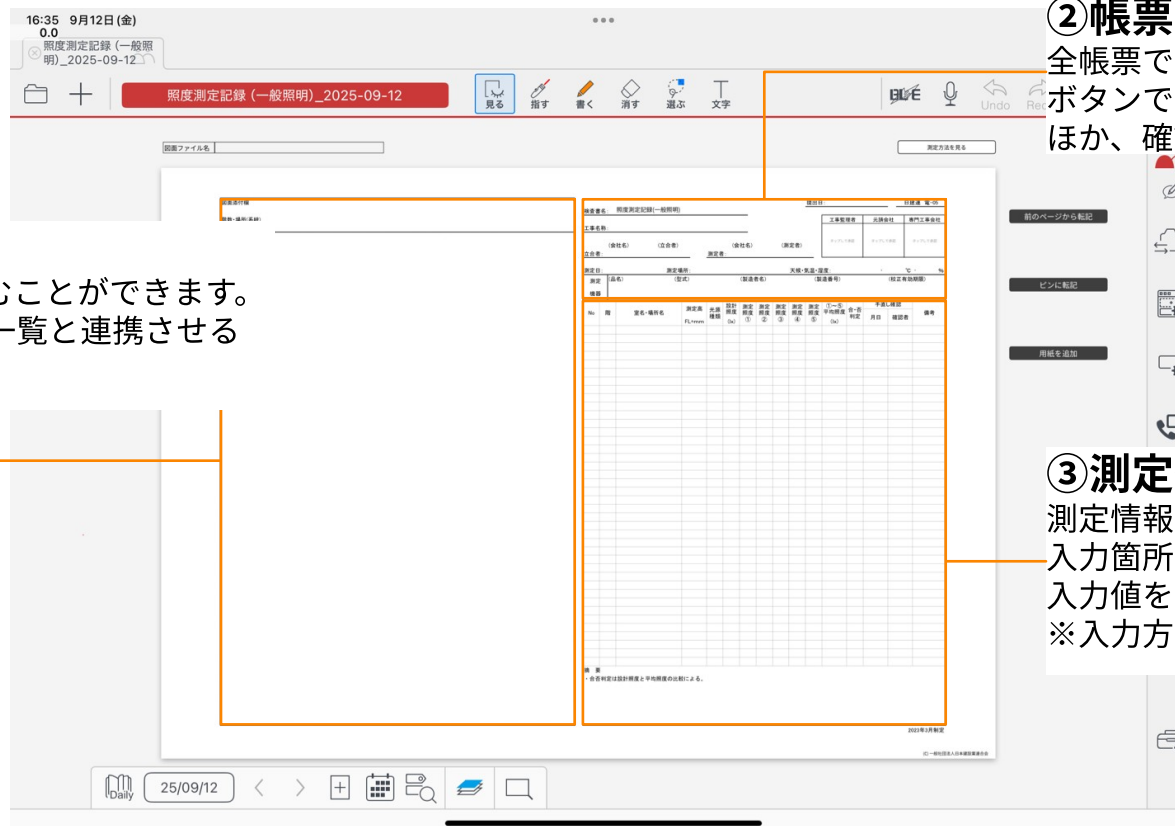
PDFや画像を読み込むことができます。
ピンを追加して③の一覧と連携させることも可能です。

②帳票共通部

全帳票で共通する項目です。
ボタンで前のページから転記ができる
ほか、確認表で集約することも可能です。

③測定情報記入表

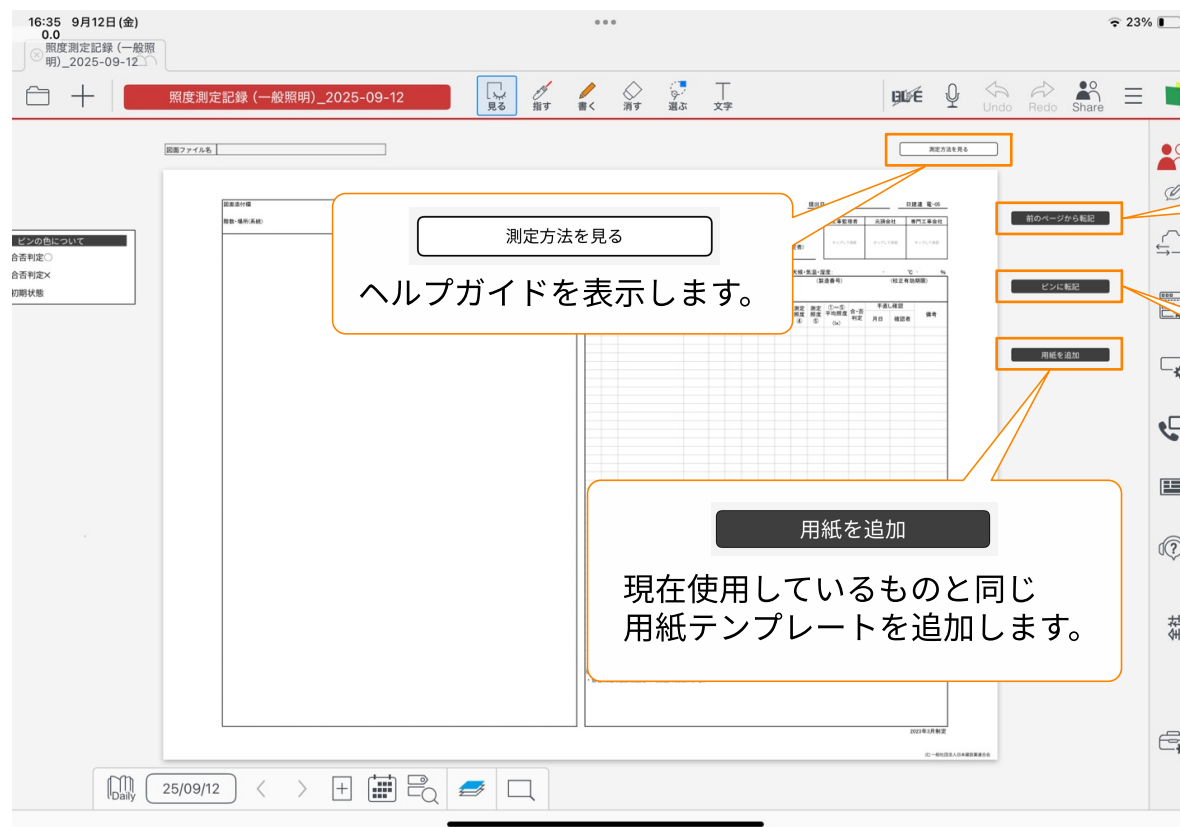
測定情報を記録します。テキスト
入力箇所はリストからノート内の
入力値を選択できます。
※入力方法は帳票により異なります。



2. 操作手順

(2) 帳票の利用

帳票枠外のボタンから、それぞれ次のような機能が実行できます。

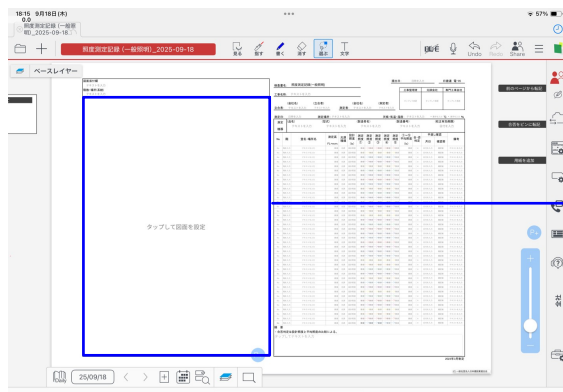


3. 機能説明

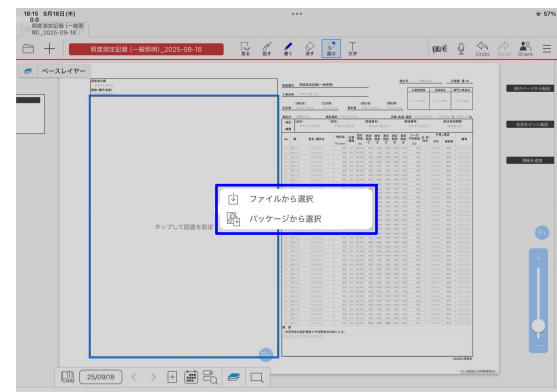
(1) 図面

図面欄に図面を設定します。

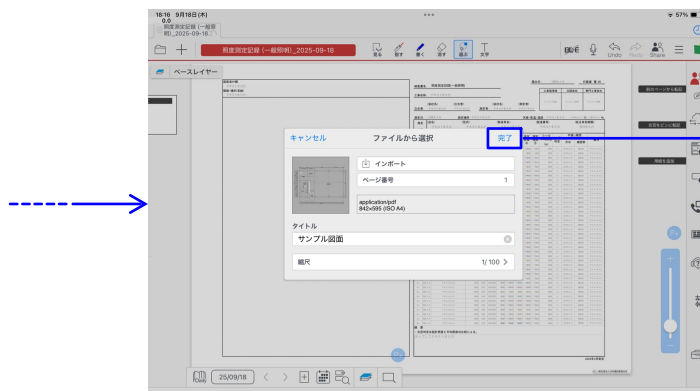
①「タップして図面を設定」を押下する。



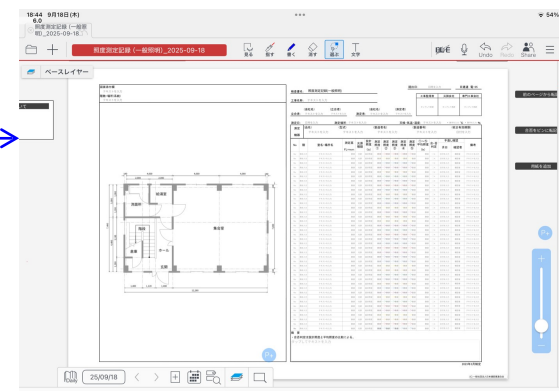
②任意の選択方法を選ぶ。



③「完了」を押下する。



④図面が設定される。

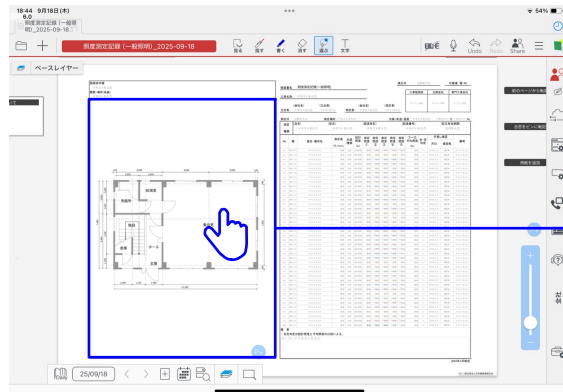


3. 機能説明

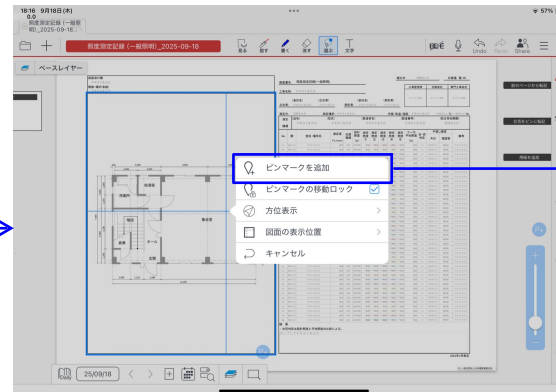
(1) 図面

設定した図面にピンを追加します。

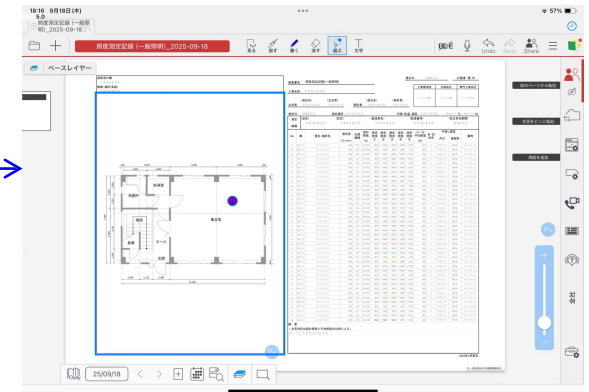
①追加する場所を押下する。



②任意の選択方法を選ぶ。



②指定した場所にピンが追加される。



ピンの色やサイズの変更は、図面の設定で変更することができます。
詳細はこちら↓をご覧ください。

eYACHO7 マニュアル「【Ver7】図面ユニット内の図面にピンマークを追加する」
https://product.metamoji.com/manual/_business/ja/yacho/v7/html/ios/it_map_pin.html

3. 機能説明

(2) 帳票共通部

一部の入力欄では、キーボード入力に加えてリストから選択することも可能です。

帳票へのアクセス権を有するユーザー名をリスト表示します。

定義済みの天気一覧をリスト表示します。(※2)

帳票内で記入済みの値をリスト表示します。

フォルダ内(※1)にある全帳票の記入値をリスト表示します。測定機器の「型式」以下は、左項目の入力値に該当する値のみ表示されます。

検査書名: 照度測定記録(一般照明)

工事名称: テキストを入力

立合者: (会社名) (立合者) (会社名) (測定者)

測定日: 日時を入力

測定場所: テキストを入力

測定機器: (品名) (型式) (製造者名) (製造番号) (校正有効期限)

天候・気温・湿度: テキストを入力

提出日: 日時を入力

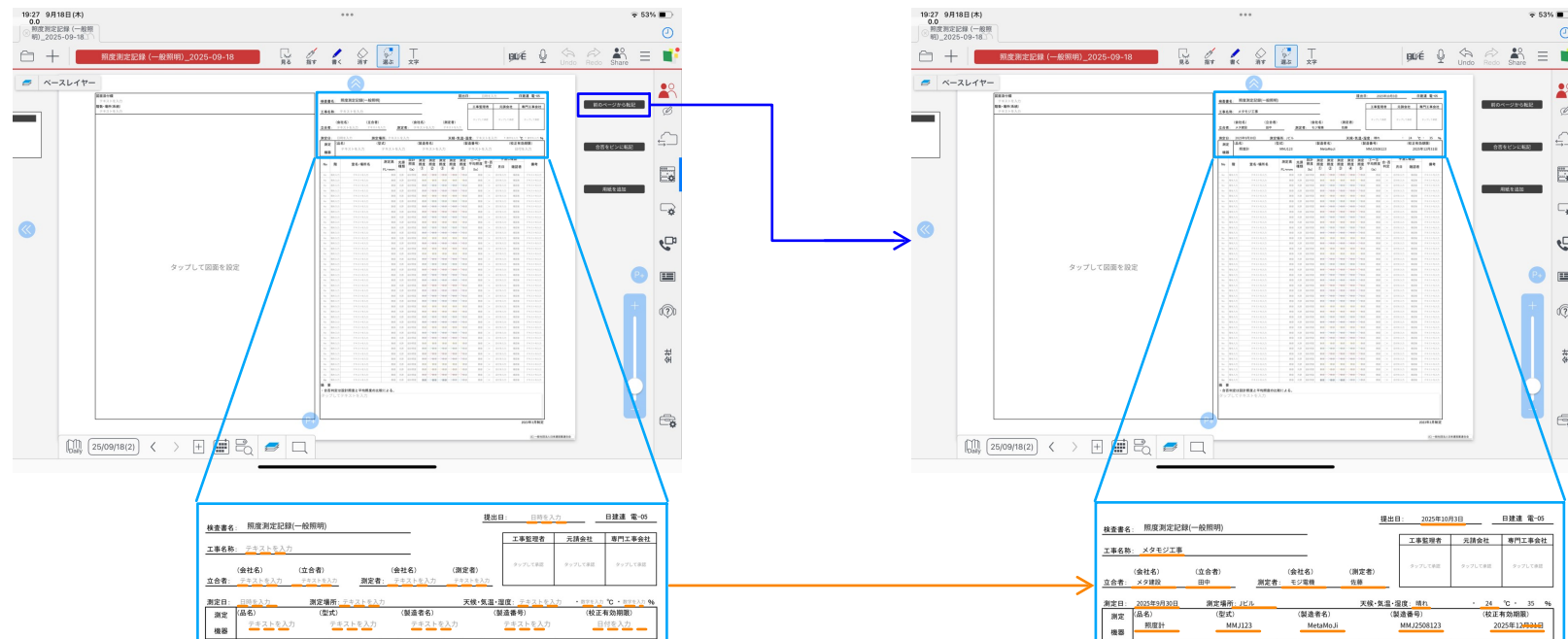
日建連 電-05

工事監理者 元請会社 専門工事会社

タップして承認

25/09/18(2)

※1: サブフォルダを含む、本帳票が存在するフォルダ以下
※2: パッケージ内で事前定義されており、項目の変更はできません。

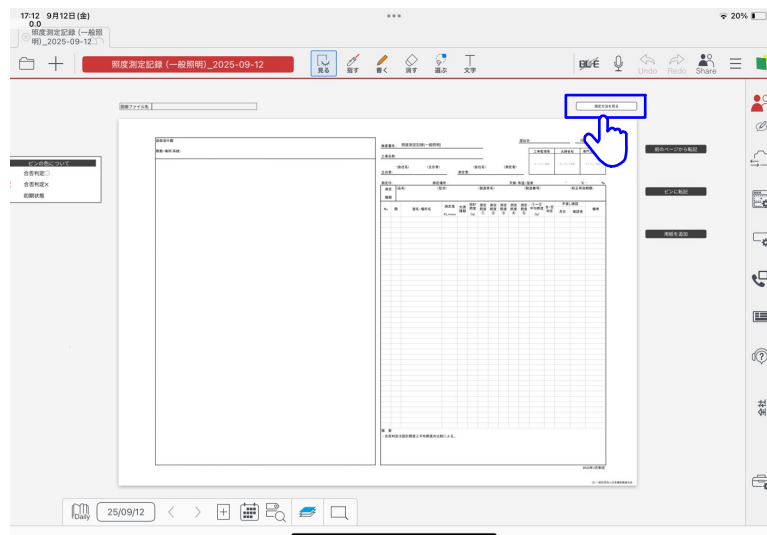


3. 機能説明

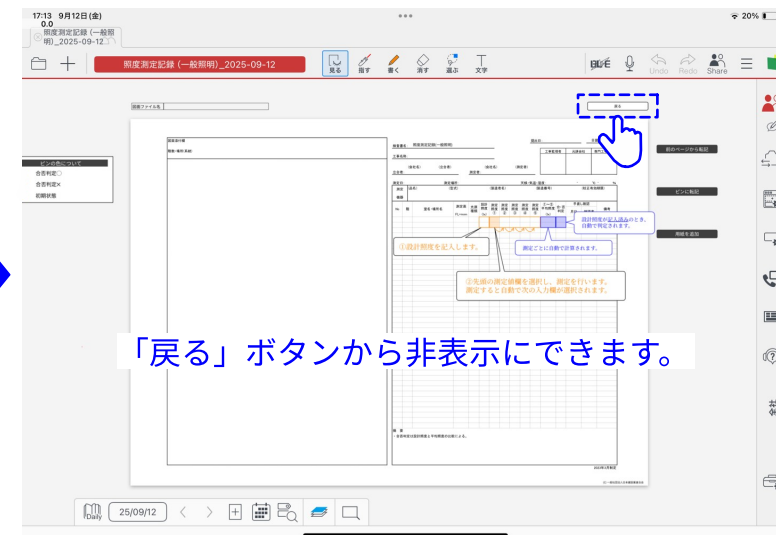
(3) 各帳票の個別機能

各帳票にはヘルプガイドが用意されています。
帳票枠外の「測定方法を見る」ボタンからご覧ください。

①「測定方法を見る」ボタンを押下する。



②ガイドが表示される。



4. 確認表について

「設備工事検査記録 確認表」を利用すると、任意の条件で各検査帳票の情報を集約し検査状況を確認できます。

※集約対象は、確認表のあるフォルダ以下に存在する帳票です。

セルから元データに移動できます。

提出日	検査番号	工事名称	立会者
2025/09/24	室内温度測定記録	メタモジ工事	メタ建設
2025/09/24	室内温度測定記録	メタモジ工事	メタ建設
2025/10/01	湿度測定記録(一般照明)	Jビル建築構築	メタ建設
2025/10/01	湿度測定記録(一般照明)	Jビル建築工事	メタ建設

最新に更新

一覧を更新します。
検索条件を設定の上、押下してください。

検索条件を設定できます。
未指定の項目は全件が出力対象となります。

5. 業務メニューについて

業務メニューとは

業務に必要な帳票（ノート）を、探さずに直接作成できる業務手順書です。
現場に即したお客様独自の業務メニューを構築することで、業務の効率化と標準化を実現できます。

メリット

- ▶ 必要なテンプレートだけを最適な形で配置できます。
- ▶ ノートの利用場所を統一し、作業標準化を実現します。
- ▶ 手順を見ながらシームレスに業務を進めることができます。

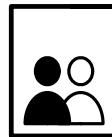
3つのアプローチ

①チームメニュー型



チーム・フォルダごとに業務を進める

②ノート型



チーム・フォルダを問わず業務を進める

③Webサイト型



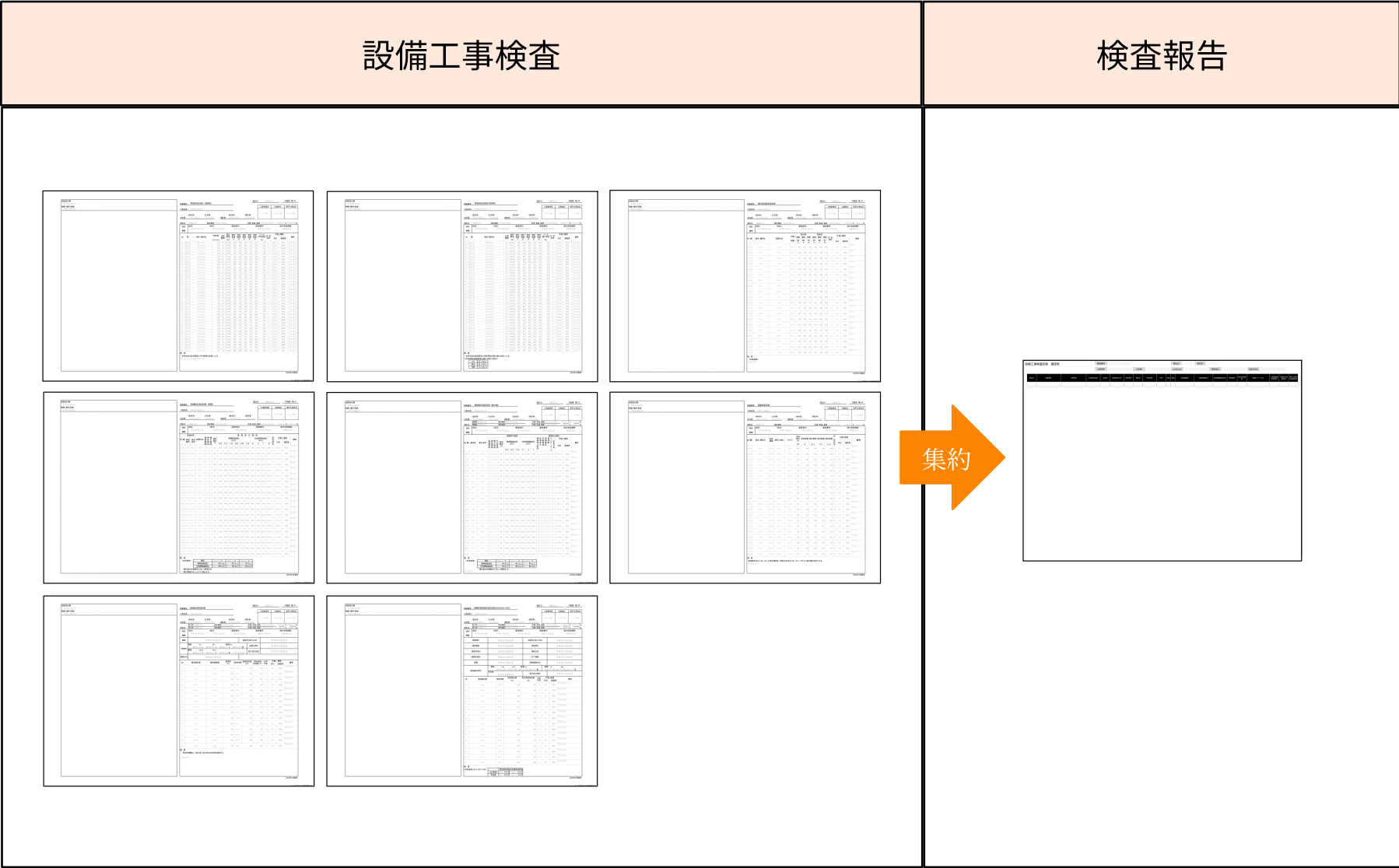
アプリ外部を起点に業務を進める



次頁に本パッケージの業務手順書（背景画像）を用意しています。
ボタン等を配置し、ノート型・Webサイト型での業務メニュー構築にご活用ください。
業務メニューの構築方法については業務メニュー構築ガイドをご確認ください。
<https://product.metamoji.com/gemba/eyacho/document/package/gyomumenu.pdf>



BLuE連携：設備工事検査記録 手順書



※指定フォルダへの新規ノート作成を当手順書から行えます。